

第27回 腰切不動尊・大祭のお知らせ

腰切不動尊は、寛永10（1633）年に、御殿川の水車場の川底から見つかった「石仏」を祀ったと言われています。石仏は、へそから上の上半身しか彫られていなかったために「腰切」の名で呼ばれるようになりました。

「安産や下の病」に、ご利益があるとして、近郷近在の人々から信仰されて、年間3回のお祭り（大祭が5月28日、例祭が9月28日・1月28日）が行われてきました。しかし、信者の高齢化と信仰心の風化などによって、お祭りも行われなくなってしまいました。

そこで、平成11（1999）年から、地域住民やグラウンドワーク三島、日本大学国際関係学部国際協力部などが協力して腰切不動尊の祠や腰切井戸の再生整備と5月の大祭、9月・1月の例祭を復活させ、「地域の歴史的な宝物」として27年間にわたり大切に守って来ました。

本年は、5月30日（土）に「第27回 腰切不動尊・大祭」を開催いたします。

当日は法要やシャギリの奉納、腰切不動尊の由来の紙芝居での紹介に加え、石仏が発掘された歴史ある「御殿川」の見学を行い、「水の都・三島」の文化と歴史、水辺環境の魅力を体験します。

三島の歴史的宝物を次世代に受け継ぐ、文化と歴史の保全活動に是非ともご参加ください。

記

1. 日 時 2026年5月30日（土） 10:00～12:00（自由参加）
2. 場 所 腰切不動尊（三島市南本町19番地）
3. 次 第 10:00～ 御堂の清掃
10:30～ 法要（龍泉寺僧侶）
10:45～ 奉納シャギリ（田町砂切保存会）
11:15～ 紙芝居（グローバル文化交流協会）
4. 持 ち 物 飲み物、タオル など
5. 主 催 NPO法人グラウンドワーク三島
6. 協力団体 田町砂切保存会、南本町・新御殿町内会ほか



腰切不動尊・大祭の様子



腰切不動尊



法要



シャギリ奉納



紙芝居

【主催・問い合わせ先】NPO法人グラウンドワーク三島（担当：美和）

住所：〒411-0857 静岡県三島市芝本町6-2

電話：055-983-0136（平日9～18時）

FAX: 055-973-0022

Eメール: info@gwmishima.jp

URL: <http://www.gwmishima.jp/>